

一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会

2025 年度第 3 回（通算第 100 回）理事会 議事録

1. 開催日時：2025 年（令和 7 年）10 月 12 日（日）11:00～12:08
 2. 場 所：加瀬の会議室「新横浜ホール 第 2 会議室」（横浜市港北区新横浜 3-19-11 加瀬ビル 88）
 3. 審議事項および資料
 - 第 1 号議案（決議）副会長の追加指名について
 - 第 2 号議案（決議）理事の分掌について
 - 第 3 号議案（決議）顧問の再任について
 - 第 4 号議案（専権等の報告）2025 年度事業系業務執行報告（第 2 期）
 - 第 5 号議案（専権等の報告）2025 年度総務系業務執行報告（第 2 期）
 - 第 6 号議案（専権等の報告）理事会前日会議報告
 - 第 7 号議案（専権等の報告）メールによる新入会者承認の報告
 - 第 8 号議案（専権等の報告）事業の後援・協賛等に関する承認
 - 第 9 号議案（専権等の報告）第 52 回国際福祉機器展 H.C.R. 2025 出展報告
 - 第 10 号議案（専権等の報告）第 39 回リハ工学カンファレンス in 東京での災害対策イベント実施について
 - 第 11 号議案（決議）第 39 回リハ工学カンファレンス in 東京開催報告
 - 第 12 号議案（決議）後援・協賛団体への講演論文集 CD-ROM 等の配布停止について
 - 第 13 号議案（決議）第 40 回リハ工学カンファレンスに関する覚書について
 - 第 14 号議案（決議）第 40 回リハ工学カンファレンス in 神戸要綱等について
 - 第 15 号議案（決議）電子ジャーナル配信のためのバックナンバーデータアクセス権について
 - 第 16 号議案（決議）専門委員会「40 周年記念事業委員会」のメンバー追加
 - 第 17 号議案（決議）40 周年記念ロゴマークの作成
 - 第 18 号議案（決議）バリアフリー2026 出展申し込みについて
 4. 理事総数 13 名
出席理事数 11 名
 - 会長（代表理事） 河合俊宏
 - 理事 植田友貴、植田瑞昌、上野忠浩、金井謙介、北野義明、小林博光、徳田良英
富田藍、早川康之、渡辺崇史
 - 監事 伊藤和幸、水澤二郎
 - 事務局 深野栄子（事務局長）、沖川悦三（事務局参与）
 - 欠席理事 一木愛子、小島みさお
 - オブザーバー 桂律也、伊佐拓哲、鈴木太
 5. 議事の経過の概要及び議決の結果
 - （1）定款第 49 条に基づき、議長となる会長の河合俊宏が本日の理事会は定数を満たしたので、有効に成立した旨を告げたのち、開会の辞を述べた。
 - （2）議事録署名人について、議長からの指名により、本日出席理事の植田友貴と上野忠浩の 2 名を選出した。
- 第 1 号議案（決議）副会長の追加指名について
総会理事会担当の北野理事より、定款第 34 条第 3 項（選任等）における「副会長は会長が指名し、理事会

の承認を受ける。」に基づき、2025 年度代表理事（会長）より、渡辺崇史理事が副会長として追加指名され、審議の結果、満場一致で承認された。なお、被選任者は、席上でその就任を承諾した。
承認 10、非承認 0 （会長除く）

第2号議案（決議）理事の分掌について

金井副会長（事業統括）より、定款第 35 条第 4 項（理事の職務・権限）における「業務執行理事は、理事会において別に定めるところにより、当法人の業務を分担執行する。」に基づき、役員の改選に伴い、新理事の分掌が提案され、審議の結果、満場一致で承認された。
承認 10、非承認 0 （会長除く）

会 長	：河合 俊宏	（代表理事）
副 会 長	：金井 謙介	（総務統括／事業統括）
副 会 長	：渡辺 崇史	（カンファレンス）
理 事	：一木 愛子	（コンテスト）
	植田 友貴	（カンファレンス）
	植田 瑞昌	（企画推進／規則・選挙／協会誌）
	上野 忠浩	（国際）
	小島 みさお	（分科会（支部・SIG）・専門委員会）
	小林 博光	（広報・渉外／事務局／展示会／選挙）
	北野 義明	（総務統括補佐／総会・理事会／選挙）
	徳田 良英	（協会誌）
	富田 藍	（財務）
	早川 康之	（災害対策）
事務局	：深野 栄子	（事務局長）
	沖川 悦三	（事務局参与）

第3号議案（決議）顧問の再任について

金井会長（事業統括）より、当協会の顧問として、田中理氏、相良二郎氏、繁成剛氏に引きつづき就任していただきたいと提案があり、推薦根拠が挙げられ、任期は本理事会承認後から 2027 年社員総会終結時までとし、審議の結果、満場一致で承認された。尚、ご三方には再任についてのご内諾をいただいている。
承認 10、非承認 0 （会長除く）

【田中 理氏（クオルトン研究所） 推薦根拠】

長きにわたりリハビリテーション工学協会の会長としてリハビリテーション工学の普及発展に務め、また一般社団法人の初代代表理事として設立に携わった経験を活かし、引き続きこれからの法人事業に助言いただきたい。

【相良二郎氏（住まいと道具研究所、神戸芸術工科大学名誉教授） 推薦根拠】

元リハビリテーション工学協会の会長としてリハビリテーション工学の普及発展及び一般社団法人設立に携わった実績、並びに国際委員会発足に伴い、その豊富な学識経験、国際経験から、引き続きこれからの法人事業にご助言いただきたい。

【繁成 剛氏（長野大学） 推薦根拠】

長きに亘り協会理事ならびに幹事を歴任し、前々期においては一般社団法人化後の難しい運営体制を会長として取りまとめをされてきた。殊に国際委員会の運営においては、激変するアジアの情勢に対応する上でその豊富な学識経験、国際経験もあり、これからの法人事業にご助言いただきたい。

第4号議案（専権等の報告）2025 年度事業系業務執行報告（第 2 期）

金井副会長（事業統括）より、各業務執行理事の業務執行状況（2025 年 7 月 27 日～2025 年 10 月 11 日）が

報告され、追認で承認された。なお専権事項の報告については、別途議案提出し審議している。
承認 10、非承認 0 （会長除く）

<協会誌担当 植田理事・小島理事>

1) 協会誌編集

- ・10月5日 オンラインにて協会誌編集委員会開催

2) 協会誌発行

以下の協会誌を発行予定（2024年度）

- ・Vol.40 No.3 2025年8月発行 特集「担い手の育成に向けたリハビリテーション工学教育」
- ・Vol.40 No.4 2025年11月発行 特集「新サービス・新製品の開発に携わるいろいろな人達の思いと夢」
- ・Vol.41 No.1 2026年2月発行 特集「未定」
- ・Vol.41 No.2 2026年5月発行 特集「未定」

3) 投稿論文（査読依頼）

- ・2025年度7月から投稿論文（査読依頼）4件（3件再査読、1件修正のうえ掲載）

4) 協会誌の段階的電子化

- ・総会にて2026年度内電子化に向け調整

5) 編集委員会事務局委託費

- ・幹事に9月分の支払い依頼を行った

6) 論文賞の検討

- ・カンファレンス発表時に優れた発表に対し論文賞を促すために、「優秀発表賞」の選考を行い、2件表彰した。座長推薦のあった論文は投稿を促す

7) 協会誌発行の継続化に向けた検討

- ・11月号のHP デジタル掲載を進める

<カンファレンス担当理事 鈴木理事・渡辺理事>

1) 第39回リハ工学カンファレンス in 東京開催準備

広報関連

- ・カンファレンスホームページの更新（プログラム・演題一覧、併設イベント等）

実行委員会関連

- ・実行委員との打ち合わせを随時行った（オンライン等にて）

カンファレンスの開催・実施

- ・会期：2025年8月8日（金）～10日（日）
- ・会場：東洋大学赤羽台キャンパス（東京都北区）
- ・大会テーマ：アクセシブルな未来のデザイン
- ・実行委員長：高橋良至氏（東洋大学）

2) 第40回リハ工学カンファレンス準備

- ・実施内容等について、神戸学院大学金井実行委員長、および実行準備委員会と打ち合わせを行った
- ・開催告知を以下の通り行った

第39回リハ工学カンファレンス in 東京会場での告知とチラシ配布

国際福祉機器展でのチラシ配布

協会ホームページ掲載、協会誌への告知原稿投稿

- ・第40回用特設ホームページ、事務局用メールアドレスの作成

3) 第41回リハ工学カンファレンス準備

- ・開催候補地として、九州支部会員との打ち合わせを行った

4) 第42回リハ工学カンファレンス準備

- ・開催候補地について検討を行った

5) UMIN（大学病院医療情報ネットワーク）継続利用

- ・第39回リハ工学カンファレンス in 東京での発表演題および発表論文の登録・確認を実施した

<福祉機器コンテスト担当 村田理事>

1) 福祉機器コンテスト 2025

- ・二次選考会に向けた各種調整
- ・一次選考会通過作品の展示
期間：2025 年 8 月 8 日（金）～8 月 10 日（日）
場所：第 39 回リハ工学カンファレンス in 東京（東洋大学）
- ・二次選考会の実施
開催日：2025 年 8 月 9 日（土）、場所：東洋大学
- ・第 39 回リハ工学カンファレンス in 東京閉会式での入賞作品報告
- ・国際福祉機器展 H. C. R. 2025 での受賞作品展示
- ・国際福祉機器展 H. C. R. 2025 の出展社プレゼンテーション（表彰式）の開催
日時：2025 年 10 月 8 日（水）10:30～11:30
場所：国際福祉機器展 H. C. R. 2025 の出展社プレゼンテーション会場 B

2) 福祉機器コンテスト 2026

- ・開催期間等の検討
- ・第 40 回リハ工学カンファレンスにおける企画内容の検討

3) コンテスト発展のための取り組み

- ・カンファレンスでの企画検討

<分科会（支部）/専門委員会担当 小島理事・植田理事>

1) 支部活動への支援

- ・支部活動の会員周知のために、協会誌にお知らせを掲載した
- ・第 39 回リハ工学カンファレンスにて、支部ミーティングを企画運営し、情報交換を行った
- ・東日本支部会員用のオープンチャット新設支援を行った
- ・2025 年度支部長委嘱状の発行

2) 2025 年度各支部の活動計画

- ・H. C. R. 2025 のブース協力を関東・甲信越支部に依頼
- ・関西支部セミナー(10/25)準備・広報

<分科会（SIG）担当 桂理事>

1) SIG への活動支援

- ・第 39 回リハ工学カンファレンス in 東京への座長選定などへの協力
- ・カンファレンス中に特別支援教育・褥そう防止装置・住まいづくりの 3 SIG について活性化のための報告会を企画

<企画推進担当 伊佐理事・中村理事>

1) 日本リハビリテーション工学協会設立 40 周年記念事業の検討

- ・40 周年記念事業委員会第 2 回ミーティングを実施した

<国際担当 森田理事>

1) 国際関連団体との相互協定に基づく交流

井上委員が GAATO と WHO の政策セッションにおいて RESJA の活動についてプレゼンを行うことになった。
委員会を通じて資料を収集し提供した。

<災害対策担当 早川理事>

1) 災害対策委員会活動

- ・2025 年度第 1 回災害対策委員会会議（8 月 5 日 web）

2) 災害対策セミナー等の開催

- ・第 39 回リハ工学カンファレンス in 東京での講演会、ワークショップ、展示（8 月 8 日～10 日）
- ・第 52 回国際福祉機器展リハ工学協会展示ブースでのポスターによる活動紹介と段ボール椅子・テーブルの展示（10 月 8 日～10 日）

3) 他団体との協働

JRAT 各種委員会等

- ・ JRAT 第 38 回理事会 (9 月 3 日 web)
- ・ JRAT 研修企画委員会・広報委員会合同会議 (7 月 15 日 web)
- ・ 地域 JRAT 組織強化委員会 (8 月 19 日 Web)
- ・ JRAT 広報委員会 (8 月 21 日 Web)
- ・ 令和 6 年能登半島地震 JRAT 活動検証・研修会 (7 月 20 日 対面石川)
- ・ 地域 JRAT 代表者・担当者向け研修会参加 (7 月 2 日、3 日 web)
- ・ 第 10 回地域 JRAT 北海道・東北・新潟ブロックリハコーディネーター連携推進委員会会議参加 (7 月 5 日 岩手対面および web)
- ・ 北海道リハビリテーション専門職協会 (HARP) 主催地域包括ケアシステムにおける介護予防アドバイザー養成研修―災害時のリハビリテーション支援に関する研修― (北海道 JRAT 企画) (7 月 5 日 北海道対面)

<事業統括担当 金井理事>

1) 学会展示会、広報活動強化

- ・ 第 52 回国際福祉機器展(H.C.R. 2025)
リアル展:準備及び開催: ブース番号 W-2065 (東京ビッグサイト 西ホール)
Web 展:準備及び開催
- ・ バリアフリー2026
申し込み開始に伴う調整及び議案作成
- ・ ニーズ・シーズマッチング交流会 2025
開催に向けた調整

2) セミナー開催

- ・ 第 52 回国際福祉機器展 (H.C.R. 2025) (東京) 出展社プレゼンテーション準備及び開催
テーマ: 最新の開発機器～福祉機器コンテスト 2025 受賞作品から
日 時: 2025 年 10 月 8 日 (水) 10:30～11:30

3) その他

- ・ 事業担当の各分掌理事の相談及び調整
- ・ 理事会運営に関する調整
- ・ 総会開催にかかる調整
- ・ 新理事分掌にかかる相談と調整

第 5 号議案 (専権等の報告) 2025 年度総務系業務執行報告 (第 2 期)

金井副会長 (総務統括) より、各業務執行理事の業務執行状況 (2025 年 7 月 27 日～2025 年 10 月 11 日) が報告され、追認で承認された。なお専権事項の報告については、別途議案提出し審議している。

承認 10、非承認 0 (会長除く)

<財務担当 江原理事>

1) 法人会計の管理

- ・ 2025 年 7 月～2025 年 9 月の経理データ内容確認
- ・ 会計士への 2025 年度第 1 期決算作成依頼
- ・ 各分掌の予算執行状況の整理
- ・ 総会に対する質問への回答作成

<総会・理事会担当 北野理事>

1) 2025 年度定時社員総会の開催

- ・ 総会資料および議決権行使書・委任状を作成し、開催案内の手配を行った
- ・ 総会資料の誤記訂正について正誤資料を作成し、ホームページに掲載した
- ・ 総会の進行表を作成し、議事進行の調整等を行った
- ・ 総会議事録の取りまとめを行い、議事録署名人に確認を依頼した

2) 2025 年度理事会の開催

- ・2025 年度第 1 回（通算第 98 回）理事会議事録をとりまとめ、ホームページに掲載した
- ・2025 年度第 2 回（通算第 99 回）（臨時）理事会開催に向けて準備し、実施した
- ・2025 年度第 2 回（通算第 99 回）理事会議事録をとりまとめ、ホームページ掲載に向けて進めた
- ・2025 年度第 3 回（通算第 100 回）理事会開催に向けて準備を行った

<広報・渉外担当 小林理事>

1) 協会リーフレット印刷

- ・H.C.R. 2025 出展用の協会リーフレットの残部確認（残部はまだ十分あり）

2) Web 会議システム利用

- ・総会・理事会の Zoom ミーティング、Zoom ウェビナーの各種設定対応

3) 外部ストレージ利用

- ・外部ストレージ XserverDrive の容量確認

4) web・メールサーバー運用管理

- ・メールニュースの配信、メールニュース配信先リストへの新規登録や変更手続きの実施
- ・web コンテンツの追記・変更を適宜実施（委託先、鈴木氏による対応）
- ・メーリングリストに生じた送受信不具合への対策案を講じた

<総務統括/規則・選挙/事務局担当 江原理事>

1) 2025 年度代議員・役員候補者選挙

- ・2025 年度代議員選挙結果のまとめ作業
- ・2025 年度役員候補者選挙の実施および結果のまとめ作業

2) 規程の整備

- ・特になし

3) 事務局運営

- ・法人としての事務局運営
2025 年 7 月～2025 年 9 月分の会計報告
新入会員への手続き等の対応
H.C.R. 2025 におけるブース運営

4) その他

- ・業務執行報告書 2025 年度第 2 期（2025. 7. 27-10. 11）の取りまとめ

第 6 号議案（専権等の報告）理事会前日会議報告

金井副会長（事業統括）より、理事会前日 10 月 11 日（土）開催の理事会前日会議として以下の統括会議の報告がされ、追認で承認された。

承認 10、非承認 0 （会長除く）

日時：2025 年 10 月 11 日（土） 13:00～： 16:50

場所：加瀬の会議室「新横浜ホール 第 3 会議室」

会長（代表理事） 河合俊宏

理事 植田友貴、植田瑞昌、金井謙介、北野義明、小林博光、徳田良英、富田藍、
早川康之、渡辺崇史

監事 伊藤和幸、水澤二郎

事務局 深野栄子（事務局長）、沖川悦三（事務局参与）

欠席：一木愛子、上野忠浩、小島みさお

オブザーバー 桂律也、伊佐拓哲、鈴木太、村田知之、森田千晶

【内容】

1) 会議 1 全体会議 13:00-14:30

- ・理事業務、協会の概要、議案提出方法等についての説明
- ・理事分掌の検討

2) 連絡調整会議 14:40-16:15

- ①RESJA アカウントメールの作成について（メーリングリスト不達現象の対策）：小林
 - ・Gmail 等においてメーリングリスト不達があるため、理事各員に RESJA のアドレス作成、登録
- ②XserverDrive「協会誌バックナンバー」への鈴木氏アクセス権限について：植田（瑞）
 - ・理事会の承認を得て、Web サイト管理委託者である鈴木氏のアクセスを可とする
- ③コンテスト規則およびコンテスト実施規程の改定について：村田
 - ・既定の改訂：第7条の選考基準「障害者福祉への寄与」の削除について、代わりに「福祉機器としての有効性」や「ユニバーサルデザイン」等を検討し、12月理事会に議案提出予定
 - ・選考委員長がコンテスト担当理事のみとなっていたため、「コンテスト担当理事または担当理事が推薦する者（選考委員）とする」に拡大する案について、実施規程と併せて、検討していく
 - ・各部門10件以下という規定について、より柔軟に対応するため「原則10件以下とする」と修正
 - ・第22条「一般社団法人日本リハビリテーション工学協会出資金」の記載について、誤解を招かないような修正について検討されたが、今後、必要にある可能性があるため修正しない
 - ・第23条 現在本体会計として別建てになっているので「繰り上げに入れる」を「余剰金は協会への返還金」に修正
- ④カンファレンスにおける福祉機器コンテスト企画の相談：村田
 - ・カンファレンスでのコンテスト2次選考に関して、次回カンファレンスで応募者と選考委員と意見交換ができるインタラクティブセッション等の企画を検討し、次回の試行等、調整・検討を進める
- ⑤総会における「議長への委任」の票の扱いについて：北野
 - ・今回の総会は例年通り多数票に含め有効票として扱う。次年度以降は明確なルールを決める。
- ⑥カンファレンス講演論文集の後援・協賛団体配布について：渡辺・鈴木
 - ・後援・協賛団体へCD配布していたが、論文集と報告書もダウンロード形式とする案を理事会にて検討
- ⑦東横インの法人契約に関して：伊佐
 - ・宿泊予約や宿泊費節減に利点はあるものの、現行の個人登録とあまり変わらないため継続審議

第7号議案（専権等の報告）メールによる新入会者承認の報告

金井副会長（総務統括）より、2025年度第1回（通算第98回）理事会以降に専権事項とした2025年7月16日-2025年8月19日の計4名（2025年度正会員3名、学生会員1名）の合計9名の入会が報告され、追認で承認された。

承認10、非承認0（会長除く）

第8号議案（専権等の報告）事業の後援および協賛に関する承認について

金井副会長（総務統括）より、2025年度第1回（通算第98回）の理事会以降、継続依頼のため専権事項として承認回答した後援・協賛依頼について報告され、追認で承認された。

承認10、非承認0（会長除く）

- ・2025年8月4日 後援 特定非営利活動法人日本シーティング・コンサルタント協会さまより「第20回日本シーティング・シンポジウム」（2025年11月23日（日）～24日（月） 八王子市学園都市センター（東京都八王子市）
- ・2025年8月20日 協賛 感覚代行研究会さまより「第51回（2025年）感覚代行シンポジウム」（2025年12月1日（月）～5日（金） 産総研臨海副都心センター別館 11階会議室（東京都江東区）

第9号議案（専権等の報告）第52回国際福祉機器展 H.C.R. 2025 出展報告

金井副会長（事業統括）より、2025年10月8日～2025年10月10日に開催された H.C.R. 2025 にブース出展（ブース番号 W2065）を行ったことが報告され、追認で承認された。

承認 10、非承認 0 （会長除く）

全体来場者数 121, 137 人 出展社プレゼンテーション（福祉機器コンテスト表彰式）65 人
福祉機器コンテスト 2025 受賞作品と協会事業パネルの展示、及びリーフレットの配布を行う
ブース運営は理事会メンバーに加えて、関東・甲信越支部の協力を得て実施

第 10 号議案（専権等の報告）第 39 回リハ工学カンファレンス in 東京での災害対策イベント実施について
災害対策担当の早川理事より、第 39 回リハ工学カンファレンス in 東京にて、以下の講演会とワークショップ、用具展示を実施したことが報告され、追認で承認された。

承認 10、非承認 0 （会長除く）

【講演会】8 月 8 日（金）：60 分 誰一人取り残されない防災と減災

①私たちができる災害への備え～自分でつくる安心防災帳～：硯川 潤氏

②災害時の障害者自宅避難の実際 ～東日本大震災での共助～：巴 雅人氏

【ワークショップ】8 月 8 日（金）：60 分 段ボールで作る災害用トイレ：繁成 剛氏

【用具展示】（開催期間中）身近に揃えられる災害対策グッズ

第 11 号議案（決議）第 39 回リハ工学カンファレンス in 東京開催報告

カンファレンス担当の鈴木理事、渡辺理事より、第 39 回リハ工学カンファレンス in 東京の事業報告について第 39 回リハ工学カンファレンス in 東京実施報告書と決算報告（監査報告書）が提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 10、非承認 0 （会長除く）

第 12 号議案（決議）後援・協賛団体への講演論文集 CD-ROM 等の配布停止について

カンファレンス担当の渡辺理事より、後援・協賛団体へ報告書と共に配布していた講演論文集 CD-ROM および報告書書面を停止し、ダウンロード用 URL・二次元コードとパスワードの案内へ変更したいと提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 10、非承認 0 （会長除く）

第 13 号議案（決議）第 40 回リハ工学カンファレンスに関する覚書について

カンファレンス担当の渡辺理事より、第 40 回リハ工学カンファレンス実行委員会との覚書を別紙のように取り交わしたいと提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 10、非承認 0 （会長除く）

別紙概要：開催場所は神戸学院大学で、開催日は 2026 年 8 月 21 日（金）から 23 日（日）とし、同年 11 月までの任期（決算報告書の締め切り）とする。

第 14 号議案（決議）第 40 回リハ工学カンファレンス in 神戸要綱等について

カンファレンス担当の渡辺理事より、第 40 回リハ工学カンファレンス in 神戸を開催するにあたり、要綱一式（実行委員会設置規約・実行委員会名簿・事業要綱・実施要領・収支予算書）が提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 10、非承認 0 （会長除く）

①実行委員会設置規約、②実行委員会名簿、③事業要綱、④実施要領、⑤収支予算書

第 15 号議案（決議）電子ジャーナル配信のためのバックナンバーデータアクセス権について

協会誌担当の植田（瑞）理事より、電子ジャーナル配信のためのバックナンバーデータアクセス権について提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 10、非承認 0 （会長除く）

本電子ジャーナルに関して、ホームページ掲載を円滑に行うため、Web サイト管理委託者である鈴木太氏に XserverDrive の協会誌バックナンバーのアクセス権を付与する。

第 16 号議案（決議）専門委員会「40 周年記念事業委員会」のメンバー追加

企画担当の植田理事より、「40 周年記念事業委員会」として第 40 回リハ工学カンファレンス実行委員長の金井謙介氏を追加したいと提案があり、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 10、非承認 0 （会長除く）

第 17 号議案（決議）40 周年記念ロゴマークの作成

企画担当の植田理事より、40 周年記念を象徴するロゴマークの作成に伴って以下の事項の提案があり、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 10、非承認 0 （会長除く）

- ・協会内外から公募を行い、採用者には賞状と副賞 10,000 円の賞金を出す
- ・デザインに関しては「40 周年」もしくは「40th」と「RESJA」をデザインの中に入れる
- ・選考に関しては 40 周年記念事業委員会に一任
- ・準備金として 20,000 円計上する

第 18 号議案（決議）バリアフリー2026 出展申し込みについて

金井副会長（事業統括）より、バリアフリー2026（2026 年 4 月 15 日（水）～17 日（金）@インテックス大阪）については、本年度の事業計画にて予算とともに総会承認をいただいているが、それに基づき、出展準備を進めたく議案提案し、運営やセミナーの企画・実施については、関西支部に委託・協力のうえ進め、また、出展者ワークショップ及びオンライン展示会については、企画推進担当を中心に企画の検討・実施を行いたいと提案があり、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 10、非承認 0 （会長除く）

設備費・電気使用料等：130,000 円、 スタッフ旅費等：50,000 円、
ワークショップ開講費：60,000 円、 講師謝金・交通費：10,000 円

議長は、以上をもって一般社団法人日本リハビリテーション工学協会の 2025（令和 7）年度第 3 回（通算第 100 回）理事会に関する全ての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。（12 時 08 分）

以上の議事の要領及び結果を明確にするため、議長並びに議事録署名人は次に署名又は記名・押印する。

2025 年 10 月 12 日

一般社団法人日本リハビリテーション工学協会 2025 年度第 3 回理事会

議 長 河合俊宏

議事録署名人 植田友貴

議事録署名人 上野忠浩